

第 14 回関東学生クラブ選手権大会の概要

東日本エリアの学生クラブ選手権大会は、前身の東京都学生クラブ選手権大会の時代から通算して今年で 20 年目を迎えた。従来からこの大会は、単に覇を競うだけが目的ではなく、大会を通じて学生クラブの組織力・運営力、マナーの向上・ラグビースピリットの涵養など、学生クラブの地位向上を旨とする大会として開催されてきた。この基本方針をさらに推進し、正月に瑞穂で開催される「地区対抗大学大会」への出場権を賭けた関東地区予選としての位置付けを一段と鮮明にする大会を旨とするようになった。

< 本年度大会の特徴 >

リーグ&トーナメント戦 大会は昨年度の実績により 1～3 部は 6 チームごとのリーグ戦、4 部(昨年実績及び新規参加チーム)トーナメント戦により実施される。安全対策上の見地から、1 部は 30 名、2～3 部は 25 名の選手登録が義務付けられる。各部相互間は上・下位 1 チームは自動昇格(降格)、次位チームが入替戦の結果で入れ替わる。また 1～3 部は 6 チームが総当たりすることで競技力のアップを計ると同時に、リーグ戦を勝ち抜くには競技力を支える選手層の厚さやチーム運営力・組織力など総合的な力が求められる。1 部優勝チームはクラブ委員会の推薦手続きを経て、東西学生クラブ対抗試合(12 月 17 日/花園)へ出場する。

コンバインド・チームの参加 本大会はコンバインド・チームでの参加も可とし、少人数で苦しんでいる大学チームは、他のチーム(クラブ・体育会いずれでも可)と合同チームを組んでの大会出場が可能(4 部からのスタートになります)。部員数の少ないチームにも、年に 1 回の緊張感ある公式戦への途が開かれている。

監督・コーチ制度 この大会へ出場するには、監督・コーチ(名称を問わず)等の社会人の責任者が統率するクラブ組織であることが求められる。また、各チームには必ず「新スタートコーチ」資格所有者が所属していること。大会前には「監督・コーチ会議」が開催され、学生クラブの抱える様々な課題に対応して行く。目下、慶大 BYB や JSKS、早大 GW などを中心に、学生クラブの専用グラウンド作り構想がスタートしている。監督・コーチ会議に期待される役割は大きい。なお、監督・コーチは、地区対抗大学大会への出場資格要件である。

帯同レフリー 一昨年から施行の「日本協会規約」では、傘下チームは必ず 1 名以上の公認レフリーを養成すべき義務が宣明された(第 70 条 8 項)。本大会出場に当たっては、公認レフリーの帯同が義務化された。本年度は、各チームから学生レフリー候補者最低 1 名を選出する。当面はタッチジャッジに起用して育成を計る。学生チームは毎年人が入れ替わるので、年度ごとに毎年新たな候補者を選出するシステムの下で運用する。クラブ委員会に設けたレフリー小委員会が策定した「発掘・育成プログラム」に沿って実施される。

真田洋太郎カップ・トーナメント大会(地区対抗大学大会・関東地区予選への出場) 地区対抗大学大会・関東地区予選への出場権は、覇権方式から推薦方式を鮮明に打ち出したシステムへ変更される。すなわち、大会終了後、1 部優勝・準優勝チーム、2 部・3 部優勝チームの計 4 チームによる < 真田カップ・トーナメント大会 > を実施する。その戦績と当該クラブの日常活動、運営力、組織力、ラグビーマナー、大会へ取り組む姿勢、OB 会の協力関係、その他一切の事項を総合勘案して、クラブ委員会で出場チームを選定推薦する。トーナメント戦を制覇しただけでは推薦されない。学生クラブの認知と地位向上に多大な貢献をされた故・真田洋太郎クラブ委員長(初代)の遺志を継ぎ、その名を冠した大会に相応しい推薦制度とする。

この大会は学生「クラブ」の大会である。サークルや同好会の大会ではない。「クラブ」だからこそ、看板を背負って立つのではなく、「自己の名誉」を賭けて戦うのである。そういう趣旨を理解し、実践する学生クラブのみに参加資格がある。出場する学生ラグーマンの「情熱と誇り」に期待している。

<大会申込方法>

- (1) 参加チームは、登録選手40名以内で所定の参加申込書を作成し、下記の提出物全て(欠けた場合は受付けない)を、締切日(遅れた場合も受付けない)までに郵送すること。
- (2) 下記 と の書類はネット上(WORD形式、PDF形式)から取り出してプリントアウト及びコピーすること。
- (3) 各チームは連絡担当者のメールアドレスを必ず指定すること。連絡は原則として電子メールで行う。
- (4) 大会要項、実施細則等は、7月19日の「学生クラブガイダンス」で配布済み。このガイダンスに出席していないチームで、大会参加希望チームは、関東協会事務局宛て請求すること。
- (5) 提出物 大会参加申込書(フロッピーないしCD-Romも同時提出)
選手登録用紙(フロッピーないしCD-Romも同時提出)
日本協会・競技者個人登録用紙(7月31日現在の競技者個人登録=チーム控え=)の写し
スポーツ安全協会・加入依頼書の写し

	締切日 7月31日(月)必着
郵送先	〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35 秩父宮ラグビー場 関東ラグビーフットボール協会クラブ委員会 電話 03-3423-4421 FAX 03-3423-4619

* 封筒の表書きに赤字で、<関東学生クラブ選手権大会・参加申込書在中>と表記すること。